

かつうら

No. 92

2022.4.30



2. 令和4年度 一般会計予算総額 39 億円

「安心・安全への対応」「ICT 利活用」「地域活力の再構築」第6次総合計画の力強い推進

4. 〈Pick Up!〉「御意見番 私たち、野上町長にこんなことを期待してます！」

6. 〈議案審議〉当初予算 / 補正予算

9. 〈特集!〉OVER TALK かつうらアップデート

『 勝浦病院 一期待される役割と将来像 』

13. 一般質問

21. 次期モニター / 議長コラム 勝浦想生

24. 一地域のホシ ガンバる人ー かつうらガンバロウス

『加藤大典 伝統を踏襲しながら柔軟に』

編集後記

令和4年度一般会計予算 総額39億3400万円

「安心・安全への対応」「ICT利活用」「地域活力の再構築」
第6次総合計画の力強い推進

阿波かつらブランド化推進事業

商品開発・推進体制構築等

1848万円

アドバイザーを招へいし、活性化協会に事務局を置き推進

6次産業化推進事業

オレンジファクトリーを試作施設から製造販売施設へ変更

469万円

ため池防災・減災事業

生名地区「水神池」のため池廃止のための設計及び工事費用

2025万円

星谷橋架け替之事業

測量・道路設計・用地調査等

1億673万円

令和13年完成予定。

消防団員報酬

(増額改訂)

団員報酬と出動手当の増額

1466万円

あるさと納税強化事業

納税額を増やすため、ポータルサイトの活用や返礼品の開発等

2463万円

国民健康保険
勝浦病院

個別避難計画 作成推進事業

災害時の要支援者の避難計画を作成

73万円

サルビア作業所移転

(準備)

デイケアコスモス跡地への移転のための設計等

54万円

パイロット園地整備事業

新規就農者等へ貸し付けるための園地除草やみかん苗木代

148万円

ケーブルテレビ サービス利用助成事業

インターネットを使用しない世帯への助成

411万円

3月ひな会議は、3月2日から22日まで開催し、令和3年度補正予算、4年度一般会計予算、特別会計予算、条例改正等10議案と発議1議案を審議し可決しました。また、一般質問に7議員が登壇し、町政に切り込みました。

令和4年度特別会計予算

国民健康保険	6億9983万円
介護保険	9億8763万円
後期高齢者医療	1億2186万円
物産販売	1423万円
住宅新築	56万円

令和4年度企業会計予算(収益的収入)

簡易水道事業	1億4709万円
勝浦病院事業	9億2402万円
集落排水事業	6065万円

御意見番

Pick up!

私たち、野上町長に
こんなことを期待しています！

2014年以來8年ぶりの無投票選で再選を果たした野上町長。野上町政の第二期がスタートし町民の期待も高まります。そんな野上町長・町政に期待することを伺いました。

町内各所に町営住宅があるが、若者向けの住宅を充実すべきだと思う。また、消防団員の待遇改善は士気が上がりありがたい。

若者向けの町営住宅充実を
唐渡永至(40代) 星谷

若者・子どもたちが
健やかに過ごせるように

全国的に通学中の子どもの通学が交通事故の巻き添えになる事案が多発している。早急に安全対策に取り組んでほしい。

通学路の安全対策を早急に
信政泰史(40代) 久国

防犯灯が少なすぎて、クラブや塾の帰りにとっても暗く危険だし、防犯上もよくないと思う。

通学路の防犯灯を増やしてほしい
瀬戸敦(10代) 石原

高齢者が安心して暮らせる町に

高齢者が安全・安心して生活できる環境を絶えず考えてほしい。いろいろな組織の後継者問題や一人暮らしの高齢者のゴミ出し問題など、多くの課題を解決できるような取り組みをほしい。

高齢化社会への対応を
出葉義和(70代) 生名

子育て世帯が不安なく医療にかかれる環境が大事。小学生以上の窓口負担やワクチン接種助成などの負担軽減策をお願いしたい。きめ細かな支援策により、「子育て環境日本一」をめざして頑張ってもらいたい。

「子育て環境日本一」をめざして頑張ってもらいたい。
畠彩乃(30代) 横瀬

現在の生比奈駐在所は場所が分かりづらく、危険なところにある。生比奈小前に移転すれば、住民の安心安全に繋がると思う。

生比奈駐在所を婦人家の跡地に移転してほしい
二階堂将代(60代) 今山

勝浦病院の小児科について週2回の診察の他、内科と内容を同じようにしてほしい。

勝浦病院小児科の充実を
平井勝博(30代) 生名

年3回の粗大ごみ回収を利用する人は多いが、軽トラ等の運搬手段を持たない高齢者世帯などは利用できていません。運搬用の配車サービスを提供するなどの配慮をお願いしたい。

粗大ごみ回収運搬手段のない高齢者に配慮を
山野浩史(50代) 与川内

多目的オートキャンプ、パークビュー場が欲しい。宿泊、食事ができ、小さな舞台もあり、町内のイベントなどにも幅広く利用してもらい勝浦町をもっと盛り上げてほしい。

町内の自然を活かしたオートキャンプ場を。
溝内英雄(60代) 久国

勝浦町でイベントを計画すると、まず困るのは駐車場とトイレ。町内のインフラとして早急に整備拡充を。

駐車場と公衆トイレの整備を
細谷培世(60代) 坂本

町内放送をするときは、最初に要件(見出し)を伝えてほしい。また放送の最後にも要件を繰り返すと、途中から聞く人にもよくわかるのではないかな。

町内放送の伝え方を改善してほしい
森通泰(60代) 坂本

より良いまちづくりを

1年を通して「遊びに行きたい」と思える場所づくりを
猪子有惟(30代) 棚野

情報発信の見直しを!

もう少し勝浦に特化した情報発信があった方がよい。たとえばYouTubeで、生活に役立つ地域情報を配信するとか。また、せつかくお隣の上勝町が注目を集めているので、共同の広報誌を発行するとかもよいと思う。

特化した情報発信上勝町との連携を
小倉敏史(30代) 中山

沼江バイパスなど道が良くなり、星谷橋もこれから取り組む。ひな祭りや恐竜もよくやってくれている。病院が新しくなりましたが、近くドラッグストアなどがあつたら良いと思います。

道も良くなり病院もできよくやってくれている。
がんばってください!
神原孝子(60代) 中山

朝夕のラッシュ時に、通行量が多くなるので危険なので感応式の信号機等の設置を切に願っています。

石原地区の県道16号線の三叉路に信号機をつけてほしい
浦森和美(60代) 石原

アスレチックの充実した公園、桜まつりのような花イベントを春夏秋冬やる、工作や農業が体験できる施設や仕組みを作るなど、通年遊べる場所が欲しい。勝浦は魅力的なポイントが他の地域と比べて少ない。町内外から「遊びに行きたい」と思ってもらえる場所づくりを。

手に取ってもらえるような広報誌づくりを
前田正仁(50代) 沼江

私の周りでは町の広報誌をまったく見ない人が多い。まずは広報誌を手にとってもらえるような誌面づくりをお願いいたします。

当初予算

議案審議

活性化協会・道の駅と連携 ふるさと納税5000万円

令和4年度は、ふるさと納税額の大幅増額をめざす施策や町特産品のブランド化推進などの対外的な事業や、防災・減災、消防団待遇改善などの町の安心・安全に繋がる事業に多くの予算が割かれた。また、「勝浦町第6次総合計画」が2年目を迎え、重点施策である「第2期総合戦略」の折り返しである令和5年度に向けて着実に歩みを進めるために、計画的な推進が求められる。

防災・まちづくり

ふるさと納税 目標5000万円
活性化協会らと協議をしてめざす

——目標額に5000万円という大きな目標を掲げた。令和5年度から活性化協会に業務委託予定だが、4年度は役場内でやるとの説明であった。今まで通りのやり方では無理があると思うが、どのようにやっていくのか。

中瀬総務防災課長

特産品開発を委託しているアドバイザーに意見を求めたところ、やり方次第では5000万円程度は見込めるとの見解だった。現在、企画交流課や農業振興課、勝浦町地域活性化協会、道の駅と連携し、協議を行っている。



勝浦ブランドの商品

ふるさと納税の返礼品は何人気なのか。また、納税額アップに向けた取り組みは。

円が計上されているが、基金は4年度で枯渇する。杉の子基金に代わる今後の起業者支援の方向性は。

寺尾企画交流課長

ブランド化事業の中で返礼品に特化した商品開発や、ネットでの閲覧が難しい方へのPR方法として、商品カタログの制作等を進めたい。

返礼品人気順	
1	果実酢セット
2	みかん
3	包丁
4	特産品詰め合わせ
5	はちみつ

TA返却家庭 費用を支払えば
ネット利用再開も可能

——インターネットを使用せず、テレビ視聴のみの家庭のTA（ターミナルアダプタ）を回収して補助金を受けるという手続きだが、TA回収後、再びインターネットを使用したいとの申し出への対応は。

総務防災課長

1万円程度の再設定費用は必要にはなるが、対応可能である。

杉の子基金に代わる起業者支援
令和5年度に向けて考える

——4年度予算として100万

プレミアム商品券 5月に受付

——30%お得な商品券の販売を予定しているが、販売スケジュールと額面の内訳は。

企画交流課長

プレミアム率を増やした効果で発行数が増えることを予想して、2500セットの販売を予定している。1セット1万円（額面1万3000円）のうち1000円券10枚、500円券6枚つづりになる予定だ。5月中に申込受付、6月中の販売を予定している。



病院解体 地元業者が入札に参加できるように検討

——勝浦中学校の解体工事では地元業者が入札に参加できなかった。今回は大丈夫かという声を聞くが、町の方針は。

笠木病院事務局長

一般競争か指名競争入札のどちらかを採用する予定だが、いずれにせよ地元業者が入札に参加できるように検討をしたい。



旧病院 永い間お世話になりました

個別避難計画 説明機会を設ける

——各地区の役員や消防団、自主防災組織との関わりが重要だ。

今後の取り組み内容やスケジュールは。

木村福祉課長

区長会での説明とともに、広報等による案内をする。5月以降に「マイタイムライン」作成に伴う各地区での説明会を総務防災課が開催する予定なので、福祉課も同席し、「個別避難計画」の説明をする予定だ。

観光・にぎわい

法人化する勝浦町活性化協会 自立をめざし町から助言

——勝浦町地域活性化協会が4月1日から一般社団法人化し、常勤の事務局長を雇用する予定だ。将来的に収益を生み出し自立運営をめざすとのことだが、将来的な行政との関係性をどのように考えているのか。

企画交流課長

短期間で自立することは難しいと考えるが、町から提案や助言を行い協力しながら進めていきたい。

正算 補予

議案審議

コロナ関連

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金事業

①給付金（10万円×850世帯） 8500万円

②人件費、システム改修委託料等 528万円

福祉灯油購入費助成事業

灯油購入費（2000円×809世帯） 1658020円

対象世帯は住民税非課税世帯

179万7000円

防災・まちづくり

国土調査事業

令和4年実施予定分を前倒しで追

加補正、繰越。

9983万円

〈調査予定地区〉坂本・生名

町道棚野八石線（勝浦病院へのアクセス道路）整備事業、橋谷谷川改良事業 1200万円

星谷橋架け替え事業

全体事業費約18億円のうち、測量一般業務1100万円、道路詳細設計1700万円 2800万円



架け替えられる沈下橋



「OVER TALK(オーバートーク)」は、毎回テーマに沿った住民に集まっていたき一つのテーマについて、話しすぎにいただく(≒オーバートークしていただく)、誌面・インターネット動画連動型の新企画です。

話しすぎるほど
語り尽くそう
私たちの町のこと

《テーマ》
「勝浦病院」
—期待される役割や将来像—

《プロローグ》
勝浦病院
4月1日、本誌面でも度々取り上げてきた勝浦病院が、新装開院。昭和25年「横瀬病院」として三溪地区(現・農村環境改善センター)から始まった勝浦町の地域医療の「中核」は、昭和56年の棚野地区への移転を経てからおよそ40年間、その役割を全うした。令和元年、老朽化・狭あい化に伴い改築が計画され、新たなコンセプトや機能の見直しなども盛り込む形でこの度の開院に至った。

第三回目となる「OVER TALK」のテーマは、「勝浦病院に期待される役割や将来像」。「勝浦町の地域包括ケアシステムの医療拠点として、安心、安全、信頼の医療を提供します」とのローガンを掲げて新勝浦病院が開院。町内唯一の病院として期待される役割や将来像について、医療

経営の安定化がキーワード
——一つのクエスチョンは「勝浦病院に期待することは」です。勝浦病院はこれまで、①地域医療構想を踏まえた役割の明確化、②経営の効率化、③再編ネットワーク化、④経営形態の見直しを掲げて改革プランを実行してきた。さらに新病棟での業務も始まり、住民の期待も高まっている。そこで住民として、医療関係者として、新しくなる勝浦病院に期待することは。

〈Q1〉勝浦病院に期待することは。



このコーナーは、誌面と動画の連動企画です。インターネット上で動画を見ることができます。
<http://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/feature/index.html>

変更内容一覧

役職・手当	単位	変更後(変更前)
分団長	年額	50,500円(44,300円)
副分団長	年額	45,500円(35,100円)
班長	年額	37,000円(21,400円)
団員	年額	36,500円(20,400円)
出動手当	回	8,000円(2,000円)

勝浦町消防団員の定員、任命、服務等に関する条例の一部改正
団員報酬及び出動手当の増額。



転出・転入ワンストップ化整備準備事業
マイナンバーカードを活用した転入手続きのオンライン化。
286万円

教育・子育て
小中学校特別教室エアコン設置事業
横瀬小学校(旧配膳室)、生比奈小学校(図工室)、勝浦中学校(被服教室)
1575万円

そこで令和3年度事業の看板リニューアルに合わせて、親しみやすい勝浦町を連想させる名称「若あゆ広場」と「みかん広場」に変更する。

施設名称と利用実態が乖離しているため名称変更するとの説明だが、新名称の「若あゆ広場」や「みかん広場」こそ、利用実態と乖離して使用者に分かりづらいのではないか。

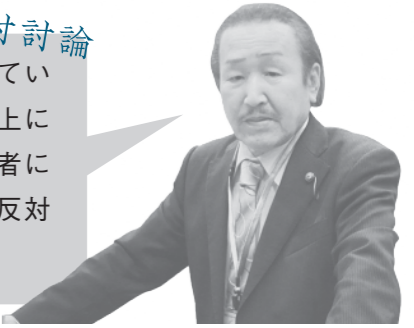
石木教育委員会事務局長
現在、ローラースケート場(東端)は「ラジコン広場」に、仮設トイレ付近の「ゲートボール場」はグラウンドゴルフに使用されることが多い。



勝浦町星谷運動公園設置及び管理に関する条例の一部改正
反多数で否決。



反対討論
年間300日ほど運動公園を利用しているが、今回の名称変更によって今以上に利用実態と乖離する。町内外の利用者にとって分かりやすい名称を望むため反対する。



国清議員



賛成討論
時代の変化により、運動公園の利用目的が変わった時も名称を継続使用できる。分かりやすい情報発信を心掛けることで利用者の不安は解消できる。

井出議員



花房議員

反対討論
以前の議会で「運動公園リニューアル時には、子ども達の声を反映すべき」と提案し、学校関係者との協議を検討するとのことだった。総合計画の理念実現や教育の場としての運動公園を考えると、せめて名称変更については公募を実施してほしい。

芳野 訪問リハビリの充実を期待したい。昨年から勝浦町と上勝町、佐那河内村の介護認定審査会の委員をする中で、一人暮らしの高齢者やいわゆる老老介護の状況等を考えると、自宅で自立した生活を継続するための環境づくりが重要と感じている。医療や介護の分野で早めの対策を講じることでできる一つの機関として期待しています。

河野 安定した経営を期待して

ます。広報等で勝浦病院の赤字が多くあるということを知り衝撃を受けた。病院の経営ができなくなれば、病院自体がなくなってしまう。赤字経営を避けるために、どうするかをまず考えるべきではないでしょうか。

福井 町のかかりつけ医療機関として末永く存在してほしい。やっぱり病院がないと頼りない。私も時々お世話になっていたので、あとと本当に安心。安定した経営で存続してほしい。

大谷 災害時のリーダーシップを求めたい。南海トラフ巨大地震に対して私の会社ではBCP（業務継続計画）を作っている。その中で、災害時に町役場や勝浦病院と



しっかり連携すべきだと考えています。

美馬 黒字経営と地域連携。勝浦町民として勝浦町が経営している病院が赤字続きなのが気になる。町民が経営状況を知っておくのも大事だし、働いている方も黒字経営に繋がるような働き方を意識することが必要。町民のかかりつけ医として、総合病院との連携が充実している事をアピールして欲しい。

——キーワードとして、「経営の安定化」「災害時や高齢者等へのしつかりとしたサポート体制の構築」があった。多くの住民に支えられる、みなさんが通いたくなくような病院を作っていくことが必要だと感じました。

——キーワードとして、「経営の安定化」「災害時や高齢者等へのしつかりとしたサポート体制の構築」があった。多くの住民に支えられる、みなさんが通いたくなくような病院を作っていくことが必要だと感じました。

《Q2》働いてみたい病院づくりには何が必要か。

より良い病院づくりには
人材育成制度の充実が必須

——二つ目のクエスションは

美馬 人数も限られていて難しいと思うが、日勤の時間内に30分だけでも講師を招き講義をしてはどうか。時間外にすると参加しづらいが、勤務時間内であれば参加できる人が増えるのでは。

——以前より「地域医療を考える会」で活動されている河野さんに活動内容を説明してほしい。

河野 勝浦病院でクリスマス飾りつけやウォーキングイベントを開催した。印象に残ってるのは毒蛇に噛まれた時の対処方法を講義してもらったこと。最近では看護学生を招待し、勝浦町や新病院を知ってもらおう活動をしている。

《Q3》勝浦病院の課題と強みは。

課題感を職員間で共有することが病院アップデートに繋がる

——最後のクエスションは、「勝浦病院の課題と強み」です。将来にわたって、町民に愛され信頼される病院となるためには、多くの課題を解決する必要がある。そ



「働いてみたい病院づくり」です。通いたい、働いてみたい、持続可能な病院づくりのためには、常勤医師の確保はもとより、医療の質と患者満足度の向上が必要になります。そこで、日頃から医療や福祉に携わっている立場として働いてみたい病院づくりに何が必要だと考えますか。

美馬 接遇と福利厚生と目標管理、教育体制です。まず接遇ですが、笑顔溢れる病院であって欲しい。働くものとしては福利厚生が良いところで働きたいと思う。部署内でそれぞれの目標管理を共有する方が少しずつ改善していけると思う。いろんな所に研修に行ったり学べる教育体制があれば、若い子が就職してくれるのでは。

大谷 「新卒採用」。僕らの同年代

ここで、あなたが重要と考える勝浦病院に足りないことや、伸ばしていくべき強みについて答えて下さい。

芳野 高齢者対策。地域包括ケアシステムが充実していると、同居家族も働きやすい。町外からのリハビリ送迎車をよく見かけるが、勝浦病院でのリハビリの充実が必要では。結果的に専門学校からの新卒者採用に繋がれば有難い。

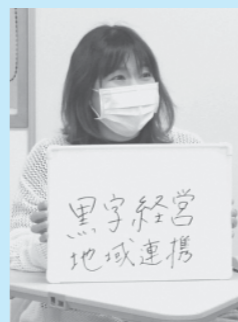
河野 新病院の強みは、新しい建物、きれいな内装。昔の悪い風評が語り継がれすぎているので、昔とは違うっていうのを効果的に町



《トークゲスト》
医療関係者

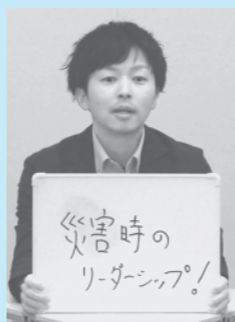
医療に関わる多方面の方々に集まっていただき、オーバートークしていただきました。

みま よしみ
美馬 良美 (柵野)
助産師



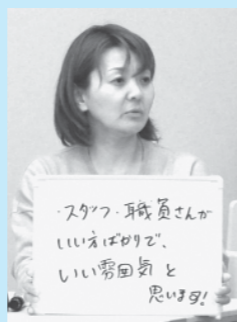
徳島県立看護専門学校保健助産学科卒業。2008年、徳島赤十字病院入職。勝浦町が大好きで36年間住んでいる。

おおたに ひろし
大谷 浩史
救急救命士



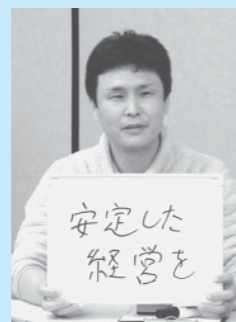
国士舘大学大学院救急システム研究科卒業。日本救急システム株式会社 経営推進部 部長。神戸医療福祉専門学校救急救命士科 講師、明治国際医療大学客員准教授。

ふくい ひろみ
福井 裕美
歯科医師



福岡県立九州歯科大学卒。徳島大学病院で研修、開業医勤務のち、福井歯科で2000年から専従。2018年からは穴吹学園歯科衛生士学科非常勤講師。

かわの しゅうへい
河野 修平
柔道整復師



IGL 医療専門学校。楽浪整骨院等で柔道整復師として従事したのち、生名地区に「けんしん整骨院」を開業。「勝浦の地域医療を考える会」に参画するなど、町に根ざした活動に積極的に取り組む。

よしの かずや
芳野 一也
理学療法士



徳島医療福祉専門学校理学療法学科卒。2013年から同校の理学療法学科入職。理学療法士として教鞭を取る傍ら、2020年からは勝浦町・上勝町・佐那河内村の介護認定審査会委員を務める。

一般質問

町政の“ここ”が聞きたい！

一般質問とは、議員個人が町長などの執行部に対して執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかを確認する場。3月・7月・11月に行っている。

防 災 まちづくり	平石山問題 大規模な崩落の兆候はない	井 出	P.14
	ターミナルアダプタは回収する	仙 才	P.16
	火災警報器の点検・取替は各家庭に対応を願いたい	瀬 戸	P.17
	令和3年度事業 限られた人材でも事業は概ね執行できた	相 原	P.18
	職員感染が出た場合の役場業務の遂行体制は整っている	籾	P.19
	坂本川の環境整備 アドプト事業等で対応を検討	籾	P.19
	県道狭あい部の改良 県と協力し用地買収を進める	国 清	P.20
農 業 振 興	星谷運動公園 必要な予算を取り親しまれる公園にしたい	国 清	P.20
	みかんの苗木補助 令和4年度に申し込みを	井 出	P.14
	オレンジファクトリーでの生産 民業圧迫にはならない	花 房	P.15
医 療 福 祉	沼江石原パイロット園地 就農者を募る	瀬 戸	P.17
	新病院 満足度を高めるため接遇研修なども行いたい	花 房	P.15
	オンライン診療 勝浦病院でも利用したい	仙 才	P.16
	新病院 循環器専門外来 是非ご利用を	相 原	P.18

過去に発行した勝浦町議会広報や一般質問の全編映像は、公式ウェブサイトから閲覧できます。

そちらも合わせてご覧ください。

<http://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/>



話しすぎるほど 語り尽くそう 私たちの町のこと

民にアピールできたらいいいのは。
福井 外来の患者数をみると小児科の受診が少ない。不採算部門の整理も必要では。ドクターコトイのような子供からお年寄りまで対応できるお医者さんに来てほしい。また、ちょっとした売店があれば、必要なものが買えて便利なのは。
大谷 他の市町村では、iPadやパソコンで医師と繋いで、オンライン診療をしている。訪問診療が先生の負担になってると思うので、病院経営や医師確保を考えたらICTを活用するのがいいんじゃないかなと思います。
美馬 「小児科の充実」。現状は、週1回木曜日に小児科の先生が来ているが、予防接種や検診予約が入り、小児科を受診することが難しい。内科の先生が総合的に診てくれたらいい。
 勝浦産食材の給食提供や、受け付けから会計までがスムーズに待ち時間もできるだけ少なくすること。

けて今何をすべきかという部分
 を病院の職員間で共有することが大事だと感じた。最後に今回の企画に参加した感想等をお願いいたします。
美馬 勝浦町に住む子育て世代としても勝浦病院にはずっとあり続け、住民から愛されて利用される、そんな病院になって欲しい。
大谷 勝浦病院での救急患者の受入率が20%ぐらいであったが、今は勝浦病院の協力もあって、40%ぐらいの受け入れが実現している。もっと地域で完結できるように救命士としても貢献したい。
福井 個人の開業医としての意見を言わせてもらった。これからも期待していて、本当に頼りにしている。ぜひ皆さんで盛り上げていきましょう。
河野 個人的な想いを参加者同士で話したこと、ぶっちゃけて話すことができてすっきりしている。これから勝浦病院を支えていけるよう、町民の一人一人が興味を持ってもらえたらと思う。
芳野 同じ町内にある専門学校の教員として、勝浦病院には実習とかでお世話になってるので、何



かしらの形でお返しできる機会があればと個人的には思っている。他の職種の方の話が聞けて勉強になった。
 — OVER TALK かつうら アップデート。今回のテーマは、「勝浦病院に期待される役割や将来像」ということで、様々な活動に取り組み、町民のみなさまに集まっていただきお送りしました。ありがとうございます。
全員 ありがとうございます。



〈会場〉
 勝浦町地域活性化センター
 REVITA かつうら

『観光、交流又は移住についての業務』『地域のコミュニティ活動の振興業務』及び『地域資源を活かし、町を活性化するための業務』を行う施設として、2017年JA東とくしま「よってネ市」の隣にオープン。



〈ファシリテーター〉
 まつだ たかし
 松田 貴志

勝浦町議会議会広報常任委員会の委員長。

平石山 地震による崩落 調査結果は

大規模な崩落の兆候はない

—— 去年の地震により崩落が起きたという情報に対する、その後、その後の国や県の対応は。

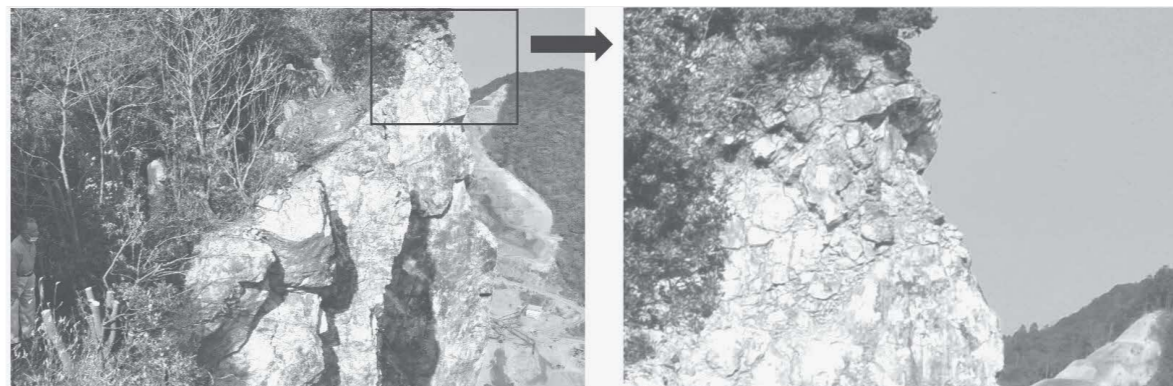
海川建設課長

国の現地調査の結果「大規模な崩落の兆候は見受けられない」とのことであった。

—— 搬入予定の土砂は、国土交通省の沖洲地区の海中工事のもの



亀裂がある上部残壁



経産省さん ほんまに崩落の兆候はないんで？

でないか。盛り土設計をした業者の説明時にも、固められる土砂が大事とのことであった。海の中の砂が、固まるのか。

野上町長

土質が盛り土に適しているか、県に確認を求める。

みかんの苗木補助

令和4年度に申し込みを

—— 令和3年の寒波でみかんの木が多く枯れた。申し込みでも苗木補助がもらえなかった人が多くいる。年度をまたいで補助したらどうか。

河野農業振興課長

去年の寒波でみかんの木が多く枯れ、例年になく申請が多かった。年明けからの申し込みは予算がないことを丁寧に説明してお断りした。新年度に申し込みをお願いしたい。

—— 寒波という特殊事情を考慮して、今からでも補助をしたらどうか。

農業振興課長

今年度は終了しているので、来年度でお願いしたい。

オレンジファクトリーでの生産販売 民業への影響はないのか

小規模生産のため

民業圧迫にはならないと思われる

—— オレンジファクトリーは、令和3年4月に正式にオープンして、1年で目的変更となったが、理由は。

河野農業振興課長

今までは試作品作りの場として活用してきたが、利用者から「作って販売できる施設にしてほしい」という声があったため。

—— 公の施設を使って商品を



美味しいもん作ってもうけてよ～。

作って販売することは、同業者からみると問題があるように思うがどうか。

農業振興課長

オレンジファクトリーでの事業については、小規模で大量に生産ができないため競争原理は発生しないと思われる。

新病院 満足度を高めるため

接遇研修なども行いたい

—— 勝浦病院のサイバー攻撃に対する対策は。

笠木勝浦病院事務局長

バックアップ体制については、定期的に別ネットワークに配置された専用サーバーに保存し、システム管理は業者に委託している。危機発生時の対応マニュアルは今の。今後、県で事務対応マニュアルの整備と研修を予定していると聞いているので、それに沿ったマニュアルの作成を予定している。



がんばろう! 新病院

—— 新病院オープンに向けての意気込みは。

勝浦病院事務局長

ハード面の大きな改善により、使いやすい病棟となり、入院が可能となる患者さまも増える予定であり、勝浦病院を選択してもらえると信じている。外来・入院共に増えることを想定し、気持ちよく診察や入院療養を行っていただき、

他の方にお勧め頂けるよう、特に接遇研修に取り組み、職員一同も勝浦病院を使ってよかったねと言っていただけけるよう頑張りたい。

その他の質問

- 教員の働き方改革について
- こすもす保育園駐車場について
- 道の駅周辺への公園整備について

その他の質問

- ゲノム編集トマトについて
- 小学校休業等対応助成金を使いやすく
- セイロ昇降機への補助手厚く

はなふさ かついち
花房 勝一 議員

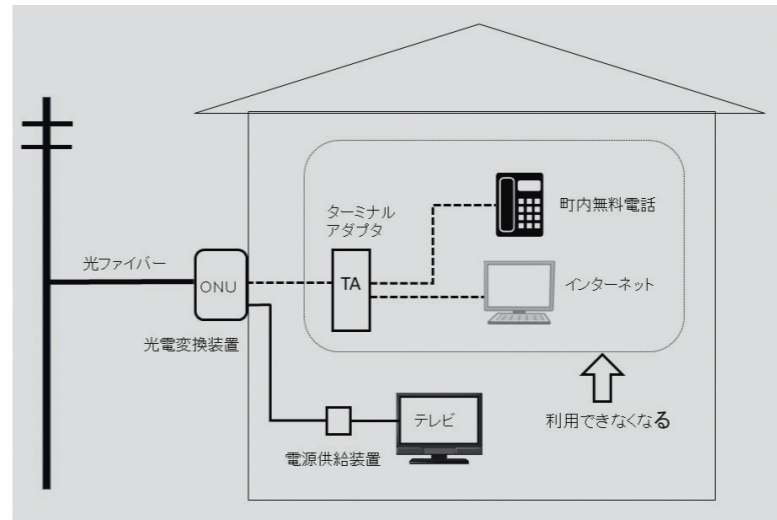
い み ち こ
井出 美智子 議員

インターネットで高齢者福祉を TAの回収は止めるべき

世界中でインターネットが生活に大きな変化を起している。電気が来ていないケニアのマサイ族の村でもスマートフォンが普及しており、ケニアではすでに96%の世帯で電子マネーが利用されているという。

世界的にインターネットを利用しやすい環境が整いつつあり、本町でも高齢者福祉への活用が期待される。
ターミナルアダプタは回収する

光ケーブルの活用策として高齢者福祉に着目すべきと考える。そのため、4月から実施される光ケーブルの利用料助成制度について、助成金(600円)を申請した高齢者世帯からのTA(ターミナルアダプタ)回収は止めるべきではないか。



インターネットを利用した高齢者福祉にTAは必要

中瀬総務防災課長
TAは町の所有物であり、必要なければ回収し有効に利用したい。

野上町長
公平性とTAの有効利用の観点

により、テレビ視聴のみの世帯についてはTAを回収する。

オンライン診療
勝浦病院でも利用したい

コロナ禍でオンライン診療が注目されている。生活習慣病薬の処方などはオンラインで対応できるのではないかと。

また、医者不足対策としてドクターが遠隔診断し、勝浦病院で処置するという方式も考えられ、今後、オンライン診療が導入されることは間違いのないと思われる。県内の利用状況と勝浦病院の対応方針は。

笠木勝浦病院事務局長

県内では主要公立病院や上勝診療所など219の医療機関がオンライン診療に対応している。今後、勝浦病院でも積極的に利用していきたい。

耐用年数が切れる火災警報器は 各家庭でメンテナンス

火災警報器の点検・取替は各家庭にお願いしたい

住宅用火災警報器を10年くらい前に全戸に配布したが、警報器の電池寿命及び本体寿命も10年くらいと思われるが、町としてどう対処するのか。

中瀬総務防災課長

消防法の改正により平成23年6月1日からのすべての住宅に設置が義務づけられており、普及啓発を促す事を目的に設置を行った。



ひもを引っ張って点検してよ

設置事業から10数年経過し、耐用年数が切れる時期ではあるが、取替が必要となった場合は使用者で対応願いたい。

最低限、独居老人宅や非課税世帯の取替は出来ないか。

総務防災課長

普及、啓発を促す目的に設置を行なったので、点検や取替についてはできない。

沼江石原パイロット園地
新規就農者を募る

園地の区画割はどうなっているか。

河野農業振興課長

2区画で各6000㎡あまり。
応募要件、方法は。

農業振興課長

一次募集は町内に居住している、または移住される新規就農者を対象に募集する。応募がなければ、



植え付けられたみかんの苗木

ば、町内の経営規模拡大希望者に二次募集を行う予定。

町のホームページで募集要綱を掲載し、農業振興課にも用意している。

その他の質問

- 避難所の整備
- 限界集落への対応
- みらい創生事業について

その他の質問

- 次世代型(MaaS) マースについて
- 沼江バイパスの進捗状況は

せと なおいち
瀬戸直一 議員

せんざい まもる
仙才守 議員

令和4年度 事業方針 第6次総合計画実現に向け邁進

限られた人材でも
事業は概ね執行できた

令和3年度実績見込みについて。

野上町長

今年度はWITTH・コロナの1年であり、補正予算では感染症対策が多かった。限られた人材で、概ね予定していた事業は執行見込みだ。

住民福祉センター改良工事後の使い勝手は。

木村福祉課長

住民福祉センター感染予防対策とWi-Fi環境整備を行い、3月8日から利用されている。

防災倉庫設置と衛生保全資材備蓄は。

中瀬総務防災課長

生名希望の広場へ防災倉庫2基設置と衛生保全資材備蓄を完了した。

全町的な災害対応備蓄品として総務防災課で直接管理する予定である。

令和4年度事業方針について。

町長

第6次総合計画実現に向けて、力強く事業を推進する。新勝浦病院開院及び周辺対策、星谷橋の架け替え事業、ICTの積極的な活用を行う。ポストコロナを見据え、地域コミュニティに活気を与え、



換気設備とWi-Fi整備された福祉センター

診療科目		月	火	水	木	金	受付時間
内科	午前	市村	市村	市村	市村	市村	午前8:30～午後3:00まで
	午後	市村	市村	市村	市村	市村	午後4:30～午後8:00まで
外科	午前	小西	小西	小西	小西	小西	午前8:30～午後3:00まで
	午後	小西	小西	小西	小西	小西	午後4:30～午後8:00まで
小児科	午前	市村	市村	市村	市村	市村	午前8:30～午後3:00まで
	午後	市村	市村	市村	市村	市村	午後4:30～午後8:00まで
リハビリ	午前	市村	市村	市村	市村	市村	午前8:30～午後3:00まで
	午後	市村	市村	市村	市村	市村	午後4:30～午後8:00まで

心臓や内科でご心配な方 ぜひご利用を

地域経済を活性化させる取り組みを推進していく。

新病院 循環器専門外来

是非ご利用を

勝浦病院に新たに設ける循環器内科の詳細は。

笠木勝浦病院事務局長

循環器専門外来は、この4月から応援診療という形で、第4火曜日の午後に診療を予定している。



あいはら きくお
相原 喜久男 議員

心臓や内科に関し、専門医にスムーズに繋ぐ役割を期待している。新年度は月1回の半日という非常に少ない時間だが、是非ご利用いただきたい。

役場職員のコロナ感染対策 業務に支障をきたさない仕組み

職員感染が出た場合の

役場業務の遂行体制は整っている

役場職員に多数の欠勤者が出た場合、住民サービスに支障をきたさないための業務継続計画（BCP）やマニュアルは策定されているか。また、その内容は。

中瀬総務防災課長

行政サービスの低下を最小限に抑えるため、窓口業務や福祉関係の業務を優先させることにしている。また、担当職員が不足する部署に対し、業務経験者が応援する体制を取ることになっている。

住民生活に直結するごみ収集業務への対応は。

後藤住民課長

ごみ収集作業は不特定多数の人と接触する機会が多いため、徹底した感染予防対策を講じているが、万が一のことがあっても人的対応は可能との確認はできている。



木が生い茂る坂本川の河床

坂本川の環境整備

アドプト事業等で対応を検討

近年、坂本川の河床や堤防に草木が生い茂り、安全面や景観上に問題がある。

従来、地元住民が一斉清掃の環境として除草作業を行ってきたが、高齢化などで今後の継続は難しい。町としての対策が必要では。

海川建設課長

横瀬小学校南側からせせらぎ橋までの通学路については、道路管理上、町で草刈りを実施する。河床の草木除去については、県と住民との「官民協働業務」や「アドプト事業」などの活用で環境整備できないか検討する。

護岸コンクリートが相当傷んでいる箇所がある。点検が必要では。

建設課長

町で確認し、対策が必要であれば県に報告して対応する。

その他の質問

- 小学校2校体制
- サルビア作業所移転

アドプト事業

地域や地元企業のみならず、県が管理する道路や河川で定期的（年3回以上）に空き缶拾いなどの清掃活動のボランティアを行うってもらうための仕組み。参加してくれる方にボランティア保険の加入やゴミ袋等の簡易な清掃道具の提供を行う。

その他の質問

- 新浜勝浦線 学園東側狭あい部改善について
- みかんの市況、出荷状況について

しとみ こういち
籓 公一 議員

狭あい部改良工事330mに着手 用地買収も進める

県道狭あい部の改良
県と協力し用地買収を進める

—— 県道新浜勝浦線「星谷工区」改良工事の進捗状況は。

海川建設課長

計画延長600mのうち、330mに着手しており、道路の構造物・水路などが終了し、舗装は160mが完了している。3年度事業として、さらに約100mの工事が発注済みである。

—— 中山工区で狭あい危険な



拡幅工事が進む星谷工区

星谷運動公園 必要な予算を取り親しまれる公園にしたい

—— 一昨年の7月会議で、「星谷運動公園の花壇、砂場などが荒れ、仮設トイレは長年使用できない状況にある。リニューアルすべき」との質問に、町長は、「30年が経過し老朽化している。来年には新しくしたい」と答え、さらに教育長は「ここに来て良かったと言われるようにしたい」と答えたが、全く改善されてない。

箇所が残っており、今山、黒岩地区は手付かずであった。

4年度予算で、星谷区の東から黒岩区にかけて「了仙寺工区」として、工事が始まると聞くと、その概要は。

建設課長

「星谷工区」の東側で、施工延長は126m、道路南側に3mから4m幅幅する計画であり、県と協力し用地買収を進める。

市川教育長

看板以外は一年間何にもできていない。今後、花壇、砂場などを整備したい。

野上町長

今年度は看板だけ予算化したものが、運動公園の維持管理を含め検



全く改善されていない星谷運動公園

討し、必要な予算を計上する。町内外から訪れる人々に親しまれる公園にしたい。

くにきよ いちじ
国清 一治 議員

その他の質問

- 消防・防災体制と施策
- 星谷橋架け替えに向かって
- 担い手、耕作放棄地対策
- みかんのブランド化
- 道の駅周辺整備



議長コラム 勝浦 生

地方創生への議長の想い

待ちわびた新しい病院

住民の皆さまの大きな期待を背負って新しい病院が完成いたしました。働きやすい、働きがいのある職場環境を築き、勝浦病院でなければと言ってもらえるような、地域の宝となる病院になりますように。勝浦病院の療養環境をよくすることが私の目標でもあります。

何度も質問を重ね、地方創生の戦略として医療の充実をと、議会から提言したのが平成27年。病院と一体化された健康づくりや相談窓口的なセンターまでは併設できませんでしたが、このような新しくなった病院ができたことはとてもうれしく、ハード面の安心は確保されました。



地域の宝となる病院になりますように

今後はかかりつけ医としての役割を果たすための体制強化と、充実されたサービスを望みます。病院機能も職員の意識も変化に対応できなければ存続が難しい時代です。職員の皆様、どうかその優しい手で、健康な人にも病める人にも温かい手当てを差し伸べて下さい。あなたで良かったと言ってもらえるような、最高のサービスをお願いします。新しい病院で新たな気分で、地域の医療、福祉の要としての役割を果たし、「地域との繋がり」を大切に、私たちの暮らしを支えてもらえるよう期待しています。

令和4年度の 広報モニター決定!



各地域からご協力いただいている議会広報モニターですが、今年度は次のみなさまにご協力いただきます

櫻井健	生家道雄	日下瞳	柿原孝子	猪子有惟	野崎裕之	唐渡永至	小西浩司	西谷育栄	前田正仁
坂本	与川内	横瀬	中山	棚野	生名	星谷	中角	今山	沼江

(敬称略)

「議会だよりかつら」第89号 3年連続全国コンクール入賞

令和3年度全国町村議会議長会広報コンクールにおいて、317町村議会の応募の中、議会だよりかつら89号が、優良賞(9位)を受賞しました。一昨年の奨励賞、昨年の優良賞に続き3年連続の受賞です。

審査委員からは若手農業者が参加した座談会形式の「OVER TALK(オーバートーク)かつらアップデート」、「町民の声に対する質問」や「議会広報モニター」等の広聴活動の充実が評価されたようです。今後も引き続き町民が知りたい情報をわかりやすい表現方法を意識しながら発信していきたいと思えます。



KATSUURA

地域のホシ ガンバる人

GAMB★ROUS

かつうらガンバロウス

地域でガンバる人（地域のホシ）は、活動こそ各々でおのおのすが、「地域を盛り上げる」というアツい想いは共通。そんな共通の想いを持つ人はみんな「かつうらガンバロウス」の一員です。



かとう だいすけ
加藤 大典
1987年生 勝浦町出身
【主な活動場所】坂本八幡神社

京都國學院を卒業後、伊予国一宮 大山祇神社（愛媛県大三島）に奉職。その後、帰郷し坂本八幡神社の宮司（実父）より禰宜を拝命する。



ガンバリポイント

コロナ禍において手水の使用が制限される中、お訪ねいただいた方の心が少しでも和めばと月一度のペースで「花手水」を設置しています。この取り組みは徳島初です。また、600を超える行灯が飾られる地元のイベント「さかもとあかりの里」や「焚き火イベント」など、人が集まりご縁が繋がる場所として、地域貢献できるようガンバっています。

これからガンバること

時代の流れとともに、神社の役割は変われど伝統を踏襲しゅうしながら柔軟に対応していくべきだと思っております。

地域の人々が日々の祈りを捧げ、生活の中で心休めることができるようになるだけでなく、この地域を離れて住む人が故郷を思い出す時に楽しい思い出と共に心に浮かぶような神社にしていきたいです。

仲間のエール 応援する人の声

父子ともに真摯に神職に励まれ、大変ありがたく、誇りに思っています。境内の整備や御朱印の工夫など地道な努力が実り、参拝者も増えてきました。



【花手水】設置日などは神社公式 Instagram にて
<https://www.instagram.com/tokushima.katsuurayama/>



町民の「笑顔」募集！

議会広報委員会では、みなさまからの表紙写真を募集しております。

テーマは「町民の笑顔」！

詳細は下記 URL
または QR コードをチェック！



<https://formok.com/f/1chm9gnl>

気温も徐々に暖かくなり色鮮やかな花が咲き自然を見ると心が穏やかになります。卒業・入学・異動など、新生活に入られた方も多いのではないのでしょうか。

今回のオーバートークは「新病院に期待すること」を一人ひとり違った観点からいろんな意見をいただき、これから多くの町民の方に利用してもらええる病院へと期待しております。

オーバートーク並びに「町長に期待すること」のインタビュ取材にご協力いただいたみなさまには、心より感謝申し上げますとともに、取材活動を通して人と人との繋がりを広げながら楽しんで活動してまいりたいと思います。

瀬戸直一

編集後記

